

校長室便り (NO. 17)

熊本県立甲佐高等学校

令和元年11月21日

夢実現 ～百見は一験に如かず～

今年は、本校にとって創立プレ100周年の年ですが、体育大会同様、青垣祭（文化祭）においてもそのことを強く意識した取組みとなりました。日頃お世話になっている甲佐町の方々との触れあい、絆を大切にしたいという思いから、産業文化祭とのコラボが実現でき、実りある、内容の濃い青垣祭となりました。

【1日目 → ステージ発表等】

1日目は、1年生による「総合的な探求の時間」、2年生による「インターンシップ」の報告や保健委員会からの「スマホについて」の発表等が行われました。それぞれの発表においては、日々学習に取り組んでいる内容が詳細にわたり報告されました。1年生の発表では既に将来の進路目標を固めている生徒もいて、大変頼もしく思いました。また、2年生の報告では、わずか3日間のインターンシップで



したが、企業の方々のご支援により、働くことの大切さや給料を得ることがいかに大変であるか、また、親の存在の大きさをしみじみと感じたなど、貴重な経験を発表してくれました。すべての生徒たちが堂々と発表をしてくれ、生徒たちが秘めた可能性の高さを強く感じました。保健委員会の発表では、スマホの利用時間の多さがいかに健康に悪影響を与えるかについても発表してくれました。参観いただいた保護者の方や地域の方からは、その内容等についてもお褒めの言葉をいただきました。上益城分教室の生徒さんたちとのコラボによる合唱もこの青垣祭の見所ですが、今年も短時間の練習にもかかわらず、互いに心をつなげた素晴らしい歌声でした。分教室の皆さんとの交流学习が今年もでき、大変有意義な1日目となりました。



分教室の皆さんとの交流学习が今年もでき、大変有意義な1日目となりました。

【2日目 → 産業文化祭とのコラボ及び出店等】

2日目は、毎年多くの方の来場で盛会に開催される「甲佐町産業文化祭」に、甲佐高校も参加させていただきました。甲佐町からもぜひ甲佐高校も参加してほしいという温かいお言葉もいただき実現しました。初めてのことであり、様々な課題がありましたが、それを一つ一つ解決しながらの産業文化祭とのコラボでした。1、2年生は出店されておられる企業の



店で学ばせていただきました。お客様への対応の仕方や企業の方とのコミュニケーションを通して、経験したことのない緊張感と商品を販売できた充実感等、大変貴重な体験学習を積むことができました。多くの方と接することで自分への自信も高められたようです。また、家庭クラブ員による「アロマ芳香剤作



り」のコーナーも設けました。材料は、本校の生徒、職員から集めた保冷剤を活用し、幅広い年代の方々に体験していただきました。多くの方においでいただいたお陰で、予想以上の早さで体験学習終了となりました。町民の方と触れあう、貴重なコーナーとなりました。更に、本校の特色ある部活動である、「クライミング体験コーナー」も行いました。95名の方に体験していただきました。特に、子どもさんにとっては楽しい体験となり、何回もチャレンジする子どもさんもありました。対応に当たった本校の生徒、職員もクライミング

の面白さを伝えることができ、大満足の体験コーナーとなりました。

本校育友会の皆様方も、試食会から本番の販売まで、本当に多くの保護者の方にご参加いただき、おいしい餃子、本校が商品開発した「ニラみそあられ」「ニラえびあられ」を販売していただきました。さすが商売上手です。速い時間帯には売り切れでした。保護者の皆様方にも本校の青垣祭をご支援いただきありがとうございました。



来年はいよいよ創立100周年です。記念ある年に更に進化した青垣祭に乞うご期待ください。

【創立100周年キャッチフレーズ決定】

創立100周年の記念式典まで1年を切り、少しずつではありますが、近づいてきているなど感じるこの頃です。100周年に向けた機運を高めるためもあり、生徒たちから100周年のキャッチフレーズを募集し、その発表が青垣祭1日目に生徒会の皆さんから行われました。

そのキャッチフレーズは「Step Forward ~100年の時を超え 未来へつなぐ~」です。諸先輩方が築いてこられた100年という月日を超えられることに感謝しながら、これからの時代を担っていく私たちが、本校の伝統や誇りを未来へつないでいくという意味が込められています。この素晴らしいキャッチフレーズの元、100周年に向け取り組んでいきます。



【新制服発表】

創立100周年を契機として、本校の制服が令和2年度入学生より替わります。その発表が、



生徒会の皆さんの新制服着用のもと、行われました。新しい制服を決定するまでには、本校の生徒たちは勿論のこと、近隣の中学生の皆さんにアンケートを実施し、その結果を大いに参考にさせていただきました。アンケートに答えていただいた中学生の皆さん、ありがとうございました。女子の冬服は、スカートORズボンが選択でき、新しい試みに注目が集まっています。新制服と共に、本校も更なる伝統を築いていくために、皆様方のご支援を頂きながら、更に頑張っていきたいと思います。